令和 4 年度 十和田市立三本木小学校学校経営 グランドデザイン 学校経営グランドデザイン 十和田市立三本木小学校 校長 江、渡 準 悦 よりどころとなる法規等 教育目 努力目標 標 地域・保護者・児童 ○関係する諸法規、学習指導要領 知「自ら学ぶ子」 ○児童の実態 ○保護者や地域の実態と願い ○関係機関等との連携 ◎教育の今日的な課題 「生きるカ」、「生き抜くカ」、「多様性 の尊重」、「ふるさとへの愛着心と誇り 「めあてをもって進んで学習する」 ○青森県教育施策(教育施策の方針、 基本計画、施策の柱) 徳「思いやる子」 「相手の立場や気持ちを考えて行動する」 ○十和田市の学校教育、上北の教育 体「たくましい子」 「健康で明るく元気に運動する」 ◎「教育改革/7つのキーワード」 意「ねばり強い子」 「協力し合って最後まで活動する」 【めざす学校像】『はじめて小鳥が飛んだとき』の世界観 めざす子供像:昨日より今日 今日より明日と よくなろうとする子 【児童の実態】 ○学びがい・応援しがい「耀」・働きがいのある学校 + 予知・予測の徹底
○組織的対応(いじめ・不登板等の未然防止、解決の道筋)
○望ましいWORK&LIFEハ*ランス 三小し・P ○思考力・判断力・表現力を身に付けた子供 ○互いの異なりを踏まえて、歩み寄る子供(多数、記録・储録、配補感) ○自他の生命の尊重と心身の健康つくりに励む子供 ○めあての達成に向けて、粘り強く取り組む子供 ●素直で前向きな学習態度
●主体性と探究心の更なる向上
●思いやりのある言動
●自治的活動(自主性・創造力)
○体を動かすことを厭わない
●粘り強さ、安全行動(朔・磯) 課 ストーリー(最良と最悪)を描く 【学校経営の方針に基づく児童の姿】 【めざす教職員像】信念と傾聴力、説得力)学び続ける教職員 (→学び続ける子供) ライフステージ を意識した職業人生 【地域や保護者の願い】 ・学ぶ意欲と主体性、コミュニケーション力 ・思いやり、相手の立場を考える あいさつ、自主性、善悪の判断 ・根気強さ、安全意識 志·希望·夢をもち、創造力豊かで、未来を主体的に切り拓く杉の子 ⇒指導力+企画力+包容力+人間味 「対応の肝」をわきまえている "数な味"-ル域ってない""Face to Face" 校訓の精神に基づく児童の姿 志「自立・感謝・進取」が高い杉の子 特別支援教育の充実 i)「合理的配慮」の浸透と個別の指導計画の確実な実行 ※学びの主体者は子供⇔困難さの軽減(生活面·学習面) ii) 組織的、計画的な交流学習の実施(自立と社会参加に向けた指導・支援) iii) 通常の学級に在籍する特別な配慮を必要とする児童支援 1学びの主体者 1 ○「強 み」 ●「弱 み」 □「機 会」 ■「爾 威」 ○素直な子供たち(学びの浸透) ○より良くなろうという意識が高い □教育に関心の高い保護者(理解と協力) □コミュニティ・スクール(CS)を核とした地域力 □協力的な地域(保養、各が飛騰、各種原体) ○共通実践への意欲の高い教職員 第川ステージ (7・8・9・10月) 推載 ○特技機能への理解と専門性の高さ □豊富な体験活動の受入れ先 ●目立心と自律心の更なる向上 ●課題(問題)発見力と創造力 ICT機器の効果的な活用場面の明確化 ■地域力の活用(人、こと、機関) ●交通量が多く登下校が心配 効・小・中学校との連携 めあてをもってチャレンジする ●学習過程・指導法(育乱後)の確立 がんばろう 自分から ●時間外労働時間の適正化 ⇒意識改革と業務内容の改善 ○めあてを達成するよう、粘り強くチャレン ジする ○自己肯定感を高める 知 体 思考力・判断力・表現力を ・互い(多様性)を尊重できる めあてに向かい、心身の健康 点目 第1ステージ 身に付けた子供を育てます 子供を育てます づくりに励む子供を育てます 第川ステージ (4.5.6月) 一進んで「人・もの・こと」との関わり (10.11.12月) ~自ら求めて学ぶ子~ 標 ~目ら判断し、行動できる子~ をもつ子~ 出会いと希望 ①児童の向上心を擽る授業の実践 ①自己の生き方について考えを深める ①健康つくりの推進 教育活 目分の目標を ~三小の学びの浸透~ 「すこやかフォーラム」との連動 ~望まい生活りズムの形成など~ 道徳の授業の推進 自信をもつ もつ 「振り返り」の質的向上、「学ぶ意欲の喚起と持續可能な課題」 ②総括的な防災教育の推進 「対話を通した協働的学び」、「ビアサポート的学びの実践」 (「安全教育」+「危険教育」) ②体力づくりの推進 みんなで 伸びよう なりたい 動 ②基礎・基本の定着を図る施策の充実 様々な危機を想定した「近接雑割 M練」の実施 ③ピア・サポート的な活動の推進 清漏活動,遠足校外学署,体育festival,音楽発表会小しめ防止 「校内マラソン記録会」、「縄跳び 自分を 0 「専科指導」、「少人数指導」、「杉の子学習会」 みつけよう 検定」 重 ③プログラミング学習の実践 〇自分ができる ようになった ことを実感し、 ③環境つくりの推進 点 ④授業におけるICT機器の効果的な活用 ○学級づくりに ④未来へつなぐふるさと力の育成 「黙働清掃」「栽培活動」 重点を置く ※「いじめアンケート」調査結果の・質的改善(施・辨詞粃励5)※「教育活動アンケート『徳』」 自信をもたせ ※「教育活動アンケート『知』」 • 自己存在感 達 ※体力テストで、全国平均以上 · A + B評価 9 0 %以上 成指標 ・共図的人間関係 ※「欠席者のの日」の達成 ※CRT全国比115%以上 ・自己決定の場 ※避難訓練反省;每回「達成率100% ○満足感や自己 ※月一単元のICT機器の活用 · A + B評価 9 5 %以上 ※「教育活動アンケート『体』」 肯定感を感じ ◎未然防止の徹底;0(ゼロ)に拘らない · A + B 評価 9 0 %以上 ○学習・生活の 基盤づくりと させる 重点的 (各学期ごとに設定する) (各学期ごとに設定する) ○得意なことを さらに伸ばそ うとする意欲 をもたせる (各学期ごとに設定する) 仲間意識を育 □→児童の興味・関心を引き出す □→他者の考えを共感的に受け止め □→目標タイムの達成(技の習得) 導入の工夫と持続可能な学習 る活動場面を設定する に向けて取り組ませる 取組 課題の設定 ・ねばり強い子供を育てます ~課題(問題)意識と解決意欲を持って取り組む子~ ※教育活動の全体(「知」・「徳」・「体」)を通して、「ほめる」「任せる」「信頼する」

自信を次へつなぐ

ありがとうを つなげよう

第IVステージ (1・2・3月) 感謝と希望

・児童の主体的活動による「いじめ」防止 ・些細な変化を見逃さない

・「困っていると言える」信頼関係

いじめ・不登校への組織的対応

児童及び保護者対応 ・信頼される教師のマナー

・対応の肝5つ+「慮る」習慣

①「思考力・判断力・表現力の高い児童の育成」

意欲を高める

学習指導部

①校内研修|②学習指導|③読書指導|④情報教育

※主体的・対話的で深い学びの授業研究~三小の学び~ ②基礎・基本の定着と発展的な課題に取り組む児童の育成 ※授業における個別最適な学びの実現

③心豊かな児童の育成 ※自己の生き方について考えを深める「考え、議論する 道徳」の授業実践

※計画的な読書指導の推進 ④プログラミング的思考による課題解決を図る児童の育成 ※論理的思考を育むICT機器の効果的な活用

※メディア・ルールの遵守

生徒指導部

○一年間努力した成果を発揮させる ○次の学年や中学校へ、つなげようとする

①生徒指導|②安全·所災教育|③特別活動|④キャリア教育

①自己指導能力のある児童の育成 ※「ありがとうの花」+「立ち止まり挨拶」+「3つの『あ』」

②危機予測・回避能力のある児童の育成

※多様な状況を想定した訓練(自らの命、安全行動) ③物事に主体的に取り組む児童の育成 ※課題(問題) 発見力と創造力を育む児童会活動

④志·希望·夢をもち、創造力豊かで、未来を主体的に切り 拓く児童の育成 ※学習過程(発見·確認、話合い、決定、実践、振返り)を 意識した学級活動の実践※「キャリアノート」の継続的活用

保健指導部

①健康)くり ②体力><り ③環境)くり

①健康課題を踏まえ、積極的に心身の健康 の保持増進を図る児童の育成 ※教育活動全体を通した保健教育

②健康で明る<元気に運動する児童の育成 ※目標に向け、粘り強く取組む場の設定

危機管理意識の高揚

CS・PTA・杉の子振興会の取組みを核とした 「開かれた教育課程」の実践

・徹底した予知・予測と未然防止

・児童の人権の尊重及び確保

・地域力の活用(発信と受信)

③環境つくりに励む児童の育成 ※黙働清掃の徹底

--] ---